

広 報

2025年4月号

編集委員 黒須俊行 南出美佐 前原直之

※豊島区薬剤師会総会のお知らせ

日時：令和7年6月24日（火） 20:45～21:30（予定）

場所：豊島区薬業会館

ご出席または委任状か議決権行使書の提出をお願いいたします。

また都薬代議員・予備代議員選挙の投票も同時に行いますのでよろしくをお願いいたします。

※「としま涼みどころ」について

日時：令和7年4月23日（水）～10月22日（水）

今年度も豊島区からの依頼でご協力いただける薬局を「涼みどころ薬局」として開放します。

熱中症予防のために、厳しい暑さを一時的にしのぐための場所として、誰でも気軽に立ち寄って冷房の効いた空間で休憩できるようにご協力よろしくをお願いいたします。

○豊島区公式ページ「としま涼みどころ」について

<https://www.city.toshima.lg.jp/046/bosai/kikikanri/2503061456.html>



※地区研修会のお知らせ

令和7年8月23日（土）に、地区研修会を開催する予定です。

詳細は追ってお知らせいたしますが、管理薬剤師の先生はご参加ください。

都薬関連およびその他の重要な連絡事項など

1) 東京都薬剤師会お試し入会キャンペーンのお知らせ

1. 対象者：“地区薬剤師会の正会員が所属する”薬局の20代の勤務薬剤師（非会員）
2. 入会キャンペーン受付（第1弾）：令和7年4月1日～令和7年9月30日
3. 令和7年度入会の場合、令和9年3月31日まで都薬会費が免除となります。

【入会特典】

- ・会員証発行（お試し入会専用）
- ・東京都薬剤師会が開催する研修会及び講習会の受講（会員価格適用・研修単位付与）
（薬学講習会・かかりつけ薬剤師研修会は正会員同様に無料）
- ・斡旋図書は正会員価格
- ・お試し入会者同士の交流会（研修会）への参加など

※詳細は保険部ページをご確認ください。

豊島区薬剤師会ホームページ > 会員専用ページ > 保険部より > Google ドライブはこちら >

2) マイナンバーカードの医療費助成制度受給者証としての利用について

東京都は、政策DX(Digital Transformation)として東京都全体のデジタル化の取組を促進しています。今年度から、デジタル化の取組を推進し、この度、国が進める情報連携基盤「PMH」と都の医療費助成システムを連携させることで、都では先行的にマイナンバーカードを公費負担医療費助成制度の受給者証として利用できるようになりますのでお知らせします。

1. 対象となる受給者証等

- ・ 小児慢性特定疾病医療受給者証
- ・ 自立支援医療受給者証（精神通院）
- ・ 特定医療費（指定難病）受給者証
- ・ マル都医療券（都単独疾病、人工透析を必要とする腎不全、被爆者の子）

2. 対応医療機関・薬局

各公費負担医療制度の都内指定医療機関・薬局

3. 運用開始日

令和7年3月31日(月曜日)

*対象医療機関・薬局において順次システム改修を行っておりますので、受診される医療機関・薬局にご確認ください。

4. 留意点

- ・ 自己負担上限額管理票は引き続き毎回提示が必要です。
- ・ 紙の受給者証等の交付は、引き続き行いますので、従来どおり、紙の受給者証等を提示して受診することもできます。

【問合せ先】

○医療費助成制度におけるオンライン資格確認に関すること

福祉局企画部企画政策課 電話 03-5388-3930、内線 39-070

保健医療局企画部企画政策課 電話 03-5388-3903、内線 32-994

○小児慢性特定疾病の制度に関すること

福祉局子供・子育て支援部家庭支援課 電話 03-5320-4560、内線 32-620

○精神通院の制度に関すること

福祉局障害者施策推進部精神保健医療課 電話 03-5320-4460、内線 33-150

○難病(都単独疾病、人工透析を含む)、被爆者の子の制度に関すること

保健医療局保健政策部疾病対策課 電話 03-5320-4260、内線 32-920

3) 医療事故情報収集等事業「医療安全情報 No. 220」の提供について

日本医療機能評価機構より通知がありました。本情報を含め、報告書、年報等も同機構より公表されております。

○日本医療機能評価機構 > 医療事故情報収集等事業 > 医療安全情報

<https://www.med-safe.jp/contents/info/index.html>

○医療安全情報 No. 220

https://www.med-safe.jp/pdf/med-safe_220.pdf



4) 医療事故の再発防止に向けた警鐘レポート No. 2 の公表について

厚生労働省医政局地域医療計画課医療安全推進・医務指導室長から通知がありました。
今般、医療事故調査・支援センターより、医療事故の再発防止に向けた警鐘レポート No. 2 が公表されました。

○医療事故の再発防止に向けた警鐘レポート No. 2
「注射剤の血管内投与後に発症したアナフィラキシーによる死亡」
https://www.medsafe.or.jp/uploads/uploads/files/02_keisho_report.pdf



5) チラシ「健康サポート薬局研修受講ガイド」の一部改訂について

更新申請期間の修正および注意事項等を追記した、チラシ「健康サポート薬局研修受講ガイド」が一部改訂されました。

○日本薬剤師会ホームページ「健康サポート薬局」ページ
<https://www.nichiyaku.or.jp/yakuzaishi/activities/support>



6) 「医療用医薬品の流通改善に向けて流通関係者が遵守すべきガイドライン」に関する質疑応答集(Q&A)について

厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課から連絡がありました。
流通関係者が「医療用医薬品の流通改善に向けて流通関係者が遵守すべき流通改善ガイドライン」に則した取り組みを行う上での主な留意点について、別添のとおり質疑応答集(Q&A)が作成されました。

※詳細は保険部ページをご確認ください。
豊島区薬剤師会ホームページ > 会員専用ページ > 保険部より > Google ドライブはこちら > 会長会資料からの伝達事項 > 令和7年4月資料
https://drive.google.com/file/d/1y9U0-NYEORMFi_q4xCLYFXaYoHOK2zK1/view?usp=drive_link

7) テレビアニメ「薬屋のひとりごと」コラボお薬手帳の活用方法について

アニメコラボお薬手帳の活用については、処方箋による調剤を行った来局者のみならず、
・ OTC 医薬品の相談、購入があり、手帳に記載する必要があると判断した場合
・ 健康相談等に応じた結果、お薬手帳が必要だと判断した場合
においても、かかりつけ薬剤師・薬局、お薬手帳の重要性の啓発の目的で活用いただくこと、またその際においては原則お薬手帳の薬局欄に薬局名、患者氏名欄にお渡しする患者の名前を記入の上でお渡しすることの徹底をお願いいたします。

8) ミャンマー大地震義援金の募集について

令和7年3月28日、ミャンマー中部で発生した大地震により、被災地が甚大な被害を受けていることに鑑み、義援金の募集を行いたいと存じますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

○義援金の税法上の取扱いについて
このたびの義援金は「特定公益増進法人に対する寄附金」に該当いたします。個人の方は寄附金控除（所得控除、または税額控除）、法人の方は「一般の寄附金」とは別枠で損金算入が可能です。領収書が必要な方にはご希望に応じて発行いたしますので、当文書に添付の「特定公益増進法人に対する寄附金領収書発行依頼フォーム」（Excel ファイル）に必要事項をご入力の上、日

本薬剤師会 会計・厚生課までメールでお送り下さい(gienkin@nichiyaku.or.jp)。着金確認後、ご入力の住所へ領収書をお送りいたします。

1. 義援金送金先（恐縮ながら払込料金は皆様のご負担でお願い申し上げます。）
【郵便振替貯金口座】：00120-7-13712
【口座名義】：公益社団法人 日本薬剤師会
※払込取扱票等の通信欄に「ミャンマー大地震義援金」である旨ご記載下さい。
（通信欄がない場合は払込人名の前に「ミャンマーギエンキン」と付記して下さい。）
※ゆうちょ銀行以外の金融機関からの送金の場合は、支店名（〇一九店（ゼロイチキユウ店）、支店コード 019）及び預金種別（当座）の記載も必要となります。口座番号は 0013712 となります。
※送金していただいた義援金は原則として返金いたしません。
2. 義援金の取扱い期間：令和7年4月2日から当分の間（締切：令和7年5月末日）
3. 義援金の取扱い方法：
日本薬剤師会で取りまとめた義援金は、日本赤十字社等に贈呈されます。
4. 募集結果の報告：
都道府県薬剤師会に報告するとともに日本薬剤師会雑誌並びにホームページに掲載されます。

9) 日本薬剤師会公式キャラクター「ふあるみん」 LINE スタンプ

配信開始のお知らせ

日本薬剤師会では日本薬剤師会をより身近な存在として感じられる公式キャラクター「ふあるみん」を作成し、都道府県及び地域薬剤師会において積極的に活用されております。

このほど、「ふあるみん」のLINEスタンプが完成し、LINEアプリ内「スタンプショップ」及びLINE STOREにて配信が開始されました。みんなの健康を守るため、日々勉強している頑張り屋さんの薬剤師「ふあるみん」の日常を描いた全24パターンがラインナップされました。

販売サイト：LINEアプリ内「スタンプショップ」及びLINE STORE

<https://line.me/S/sticker/30323648>

売 価：120円（1セット24個・税込）

※「LINEコイン」での購入時は50コインです

※販売価格はキャンペーン等により変更する場合があります



豊島区薬剤師会からの連絡事項

1) 【再掲】高齢者の服薬情報提供事業へご協力をお願い

当会と豊島区との共同事業「高齢者の服薬情報提供事業」へのご協力をいただき誠にありがとうございます。別紙、「届いていませんか？」の掲示をお願いいたします。また、該当すると思われる患者へのお声掛けもお願いいたします。

なお、患者さんが来局され対応された先生は、引き続き翌月10日までに事務局まで所定の用紙にて報告をいただきますようお願いいたします。

2) 【再掲】豊島区薬剤師会ホームページについて

地域における夜間・休日の医薬品提供体制の構築及びリストの公表を行っています。

【リストの掲載場所】

豊島区薬剤師会HP → 区民向けご案内 → 薬局をさがす（地図またはリストで探せます）

■ <https://www.toyoyaku.jp>

■ 会員専用ページのID、PWはいずれも「toshima」です。

今後とも、内容の充実を図るとともに、よりわかりやすい情報を発信してまいりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

会員退会

牧野 志保 (A) 西池薬局ホテルメトロポリタン店 西池袋1-6-1

会員数報告

A 会員	109 名
B 会員	10 名
賛助会員	2 名
合計	121 名

保険部より

1) 東京都災害拠点病院の新規指定及び指定解除について

東京都保健医療局より次の通り通知がありました。

東京都災害拠点病院を2施設新規指定するとともに、1施設指定解除しました。なお、新たに東京都災害拠点病院に指定する2病院について、東京都災害拠点連携病院の指定を取り消します。

1. 新規指定施設

- (1) 社会福祉法人同愛記念病院財団 同愛記念病院（墨田区横網二丁目1番11号）
- (2) 社会医療法人社団正志会 令和あらかわ病院（荒川区東尾久五丁目45番1号）

2. 指定解除施設

医療法人社団松和会 池上総合病院（大田区池上六丁目1番19号）

3. 新規指定及び指定解除年月日

令和7年3月31日

4. 災害拠点病院の種別

地域災害拠点病院

5. 担当

東京都保健医療局医療政策部救急災害医療課災害医療担当
岡田・内藤 電話 03-5320-4445

2) 東京都災害拠点連携病院の新規指定及び指定解除について

東京都保健医療局より次の通り通知がありました。

東京都災害拠点連携病院を新たに2病院指定するとともに、1病院指定解除しました。

1. 新規指定施設

- (1) 医療法人社団晃悠会 むさしの救急病院（小平市小川東町一丁目24番1号）
- (2) 医療法人社団松和会 池上総合病院（大田区池上六丁目1番19号）

2. 指定解除施設

医療法人社団豊迪会 大同病院（豊島区高田三丁目22番8号）

3. 新規指定及び指定解除年月日

令和7年3月31日

4. 担当

東京都保健医療局医療政策部救急災害医療課災害医療担当

岡田 電話 03-5320-4445(直通)

3) 【再掲】 保険に関する情報は「豊島区薬剤師会保険部グループページ」

をご覧ください

豊島区薬剤師会では保険関係の情報を細かく伝達するために、専用ページを設けております。

URLより通知等の原文のPDFが閲覧可能です。

豊島区薬剤師会ホームページ > 会員専用ページ > googleドライブはこちら

<https://drive.google.com/drive/u/1/folders/1Izvjl6An3GWZy3JDSlgLSOTVlawLkDRX>



4) 保険関係のお問い合わせについて

eST-aidにてご案内しましたが、豊島区薬剤師会ホームページに問合せフォームを作成いたしました。
なお、ご回答にはお時間をいただく場合もありますこと、ご承知おきください。

◆保険関係お問い合わせフォーム <https://forms.gle/HC1TfHsmiYiJkuHW9>



豊島区薬剤師会ホームページ → 会員専用ページ → 保険部より
会員専用ページに入るにはユーザー名・パスワードが必要です。
会員専用ページのID、PWはいずれも「toshima」です。

学術部より

1) 豊島区薬剤師会学術勉強会のお知らせ

5月の勉強会は次のとおり実施いたします。

日時：令和7年5月15日（木）19:45-21:20

場所：情報通信機器（Zoom）を用いて実施いたします。

内容：【特別講演】「喘息治療の進化と実践～現場で活かす最新治療戦略～」

講師：帝京大学医学部内科学講座 呼吸器アレルギー学 助教

小泉 佑太先生

☆今回の勉強会は東京都薬剤師会薬剤師生涯研修認定制度の認定単位1点となります。

☆申し込みを豊島区薬剤師会HPからの参加登録のみに限らせて頂きます。

- ☆申し込み方法：豊島区薬剤師会HPにアクセス→「勉強会・研修会情報」→
「お申し込みはこちら」をクリック→必要事項を入力し送信
- ☆参加受付開始日時：令和7年5月1日（木）9:00～5月12日（月）12:00
- ☆ご参加を事前申し込み70名様までとさせていただきます。
- ☆認定単位をご希望の方で薬剤師免許証コピー未提出の方は薬剤師免許証のコピーのFAXをお願いいたします。（過去に提出されていれば結構です。）

2)【再掲】勉強会・研修会の単位付与について

豊島区薬剤師会の勉強会・研修会は、情報通信機器を用いた研修を中心に実施しております。

情報通信機器を用いた研修の視聴確認は、WEBシステム上のログとキーワードの確認によって行っております。単位は個人への付与であることから、各自のログが必要であることと、視聴確認の観点から、キーワードの提示は不定期であり、かつ複数回の提示はないことをご理解いただきますようお願いいたします。

なお、単位付与の基本的な考え方について豊島区薬剤師会ホームページに掲載しておりますので、ご確認いただくようお願いいたします。

薬学生実務実習関係

1) 実務実習指導薬剤師の方々へのお知らせ

4/9(水)に懇親会を開催いたしました。実習生11名が参加し情報交換を行いました。

5/4(日)で1期の実習が終わり、5/19(月)から2期の実習が始まります。

ご指導よろしくをお願いいたします。

何かお困りのことがありましたらいつでも相談を受け付けております。

地域医療/多職種連携担当より

1) 池袋あうる薬局輪番

5月の輪番は以下の通りです。出勤よろしくお願いたします。

お願い ~輪番に入る7日前までに、出勤する方の氏名をあうる薬局まで連絡してください。

5月	日勤 9:00~16:00			準夜 16:00~22:00	
			事務兼務		事務兼務
3日(土)	あけぼの薬局 南長崎店	さの薬局(A)	藤平	あかまつ薬局	藤平
4日(日)	池袋駅前げんき薬局	上池袋薬局	佐藤	うずらやま薬局	河添
5日(月)	すず薬局 上池袋店	雄飛堂薬局 池袋トキワ通り店	川村	いちょう薬局	南出
6日(火)	薬局マツモトキヨシ 東長崎駅北口店	あけぼの薬局 南長崎店	渡部	池袋萬盛堂薬局	南出
10日(土)				平和通り保健薬局	江村
11日(日)	こまごめ薬局		黒須	よつば薬局 池袋西口店(T)	黒須
17日(土)				アイン薬局 池袋駅東口店	前原
18日(日)	スリーアイ薬局 池袋店		黒須	よつば薬局 池袋西口店(K)	黒須
24日(土)				かもめ薬局	藤平
25日(日)	【個B】畔原篤 (アスト薬局巣鴨店)		北川	こまごめ薬局	藤平
31日(土)				デイジー薬局 東池袋店	河添

2) 長崎休日診療所派遣

5月の輪番派遣は以下の通りです。出勤よろしくお願いたします。

5月	3日(土)	池袋萬盛堂薬局
	4日(日)	いちょう薬局
	5日(月)	長崎調剤薬局
	6日(火)	長崎調剤薬局
	11日(日)	デイジー薬局東池袋店
	18日(日)	デイジー薬局東池袋店
	25日(日)	池袋萬盛堂薬局

3) 医薬品・情報管理センター報告 (令和7年3月)

3月

○相談件数

薬局からの処方箋応需	6
患者からの処方箋応需	2
医療用医薬品についての相談	0
医療機関紹介	0
一般用医薬品についての相談	0
その他	4
合計	12

○管理センター売上及び仕入

売上	¥2,293,853
仕入	¥230,057

○池袋あうる薬局処方せん受付状況

休日・夜間	68枚
その他	298枚
合計	366枚

○情報発信 2025.4

妊婦・授乳婦の服薬指導について

この分野の服薬指導に苦手意識を持つ薬剤師も少なくないかと思えます。
今後適切に対応するため、改めてポイントをまとめました。

(妊婦)

・妊娠週数で異なる薬の影響

妊娠4週～12週ごろ：催奇形性に注意しなければならない時期

上記以降：胎児毒性に注意しなければならない時期

・ヒトで催奇形性・胎児毒性を示す明らかな証拠が報告されている代表的医薬品

https://www.jsog.or.jp/activity/pdf/gl_sanka_2023.pdf

(産婦人科診療ガイドライン2023：115～118ページ)

リンク内の医薬品が妊婦や妊娠する可能性がある年齢の女性に処方されている場合は疑義照会が必要です。一方で病気が辛く薬が必要な場合が、妊婦や妊娠する可能性がある年齢の女性にも生じる可能性は十分にあり得ます。その際考慮すべき事項としては、下記のことが考えられます。

- ・妊娠にはもともと薬に関係なく一定数の流産や先天異常が発生するというベースラインリスクがあり、薬が関連しているのはわずかということ念頭において情報提供する。
- ・疾患を持つ場合は、急な服薬中止は危険である可能性があることを理解しておく。

(授乳婦)

添付文書上では「乳汁中へ移行するので投与しない、やむを得ず投与する場合は断乳のこと」と書かれていても

→母乳育児のメリットを考えたうえでの服薬可否の判断が重要です。

・母乳育児のメリット

乳児

栄養バランスがよい

消化吸収効率がよい

感染症やアレルギー疾患を予防する

将来の生活習慣病や肥満リスクを下げる

IQを向上させる

母親

分娩後の子宮の回復を助ける

産後の精神的安定をもたらす

産後の体重を減少させる

乳がん、卵巣がん、子宮体がん骨粗鬆症のリスクを下げる

などが挙げられます。

ただし下記リンク内のように例外が存在します。

https://www.jsog.or.jp/activity/pdf/gl_sanka_2023.pdf

(産婦人科診療ガイドライン 2023 : 128~130 ページ)

全体を通して、添付文書類みの指導から脱却し、最新の知見を加味したうえで適切な情報提供をすることが重要だと感じました。

文責 河添

4) 薬事日報からの今月の気になるトピック

☆【厚労省検討会取りまとめ】訪看ST配置、輸液のみ追加 - 緊急時は特例的に使用

在宅医療における薬剤提供のあり方について、厚生労働省の「薬局・薬剤師の機能強化等に関する検討会」の議論が取りまとめられた。都道府県・二次医療圏単位での協議により在宅患者への薬剤提供体制を構築・強化し、地域の課題を踏まえた薬剤提供体制を構築。患者の個別課題が生じた場合は薬剤師、医師、訪問看護師等が対応を担う一方、緊急時の「特例的な対応」として、訪問看護ステーション（訪看ST）に必要な医薬品を準備・使用可能とした。予め配置できる医薬品の新規対象として、解熱鎮痛薬や軟膏等まで拡大を求めるニーズがあったが、結果的に輸液（体液維持剤）のみが認められた。

個別の在宅患者への対応で薬剤提供が円滑にできない事態が生じた場合、在宅療養を担う医師、薬剤師、訪問看護師等が対応方法を協議して必要な対応を検討する。地域薬剤師会への情報提供・相談、臨時的な対応が可能な薬局の確保、予め処方・調剤した薬剤を患者宅に配置することなどを挙げた。在宅患者でも医師から薬局薬剤師に訪問薬剤管理指導の指示が出ていない場合もあるとし、まずは訪問薬剤管理指導の対象にするための調整を行うことが考えられるとした。

一方、地域によっては緊急時における薬局による臨時処方に対応するための体制・強化に時間が必要なことも想定され、患者宅に予め処方・調剤された薬剤を配置しておくことや一般用医薬品により臨時的に対応することが困難な場合もあるとした。その場合、予見できない在宅療養中の患者の急な状態変化時において、訪看STに処置・投薬で対応する場合に必要な医薬品を準備しておき、医師の指示のもと、医師または薬剤師が確認した上で患者に医薬品を使用することとした。臨時的対応は、輸液（体液維持剤）を対象として検討することが考えられると結論づけた。

議論のまとめに対して、政府の規制改革推進会議ワーキンググループでは輸液以外への医薬品にも拡大を求める声が相次いだ。厚労省は「多職種間で議論してコンセンサスを得たものが輸液だ。他の薬剤にも対応できるかは、引き続き検討が必要」との考えを示している。

5) 緊急避妊薬販売に係る環境整備のための調査事業

(厚生労働省医薬局医薬品審査管理課委託事業)の継続について

厚生労働省においては、令和7年度についても緊急避妊薬販売に係る調査事業の実施者が募集されておりましたところ、今般、日本薬剤師会が引き続き事業実施者として採択されました。研究協力薬局各位には、来年度も引き続きご協力賜りますようお願い申し上げます。

国（厚生労働省）では、将来的に、予期せぬ妊娠の可能性が生じた女性が処方箋なしに緊急避妊薬を適切に利用できる仕組みを検討するため、薬局での販売方法などについて情報を集めるための調査研究を行うことになりました。調査研究の一環として、一部の薬局での販売を行っています。

(研究名称：緊急避妊薬販売に係る環境整備のためのモデル的調査研究)

事業詳細や研究参加薬局一覧はホームページよりご確認ください。

緊急避妊薬試験販売ホームページ <https://www.pharmacy-ec-trial.jp/>



※参考

【東京都】オンライン診療に係る緊急避妊薬の調剤が対応可能な薬局及び薬剤師の一覧
(こちらは処方箋が必要です)

<https://www.mhlw.go.jp/content/11120000/001472565.pdf>



6) 「災害、感染症における薬局薬剤師の対応を習得するための研修」の

公開のお知らせ

東京都薬剤師会では地域で信頼され、かかりつけ薬剤師の評価を受けられる薬剤師の養成を目的として、適切な薬学的管理に必要な知識を基礎から臨床にわたり系統的に修得出来るよう生涯研修プログラムを作成されています。今般t-MYLS上に「災害、感染症における薬局薬剤師の対応を習得するための研修」が公開されました。令和6年度診療報酬改定においても、体制整備に係る研修の実施を求める要件として、連携強化加算では感染症に係る最新の科学的知見に基づいた適切な知識を習得することを目的とした研修や、災害の被災状況に応じた対応を習得する研修を実施することが求められていますのでご活用ください。

1. e-ラーニング講座名

「災害、感染症における薬局薬剤師の対応を習得するための研修」

※本講座は、連携強化加算(調剤基本料)の施設基準に係る、「感染症に係る最新の科学的知見に基づいた適切な知識を習得する研修」、並びに「災害の被災状況に応じた対応を修得する研修」に該当します。

2. 内容

- ・「災害の被災状況に応じた対応」(平田 尚人 先生)
- ・「感染症に係る最新の科学的知見に基づいた適切な知識」(畔蒜 祐一郎 先生)

3. 受講料

上記2つのコンテンツの受講料として 1,100円(税込)

※2つのコンテンツを受講し、確認試験に合格すると、東京都薬剤師会研修認定制度G26の研修単位1単位が発行されます。

※コンテンツを受講いただくには、t-MYLS のユーザー登録(無料)が必要となります。



t-MYLS の登録はこちらから

7) 【重要・再掲】地域における夜間・休日の医薬品提供体制(在宅含む)の

構築、リスト化及び周知等について(☆新項目追加のお知らせ)

厚生労働省の「薬局薬剤師の業務及び薬局の機能に関するワーキンググループ」では、地域において求められる薬剤師サービスとして夜間・休日対応や在宅対応等が重要な要素として挙げられるとともに、会員・非会員を問わず地域の薬局が協力し、議論を行う必要があるとされました。また、第8次医療計画においても、在宅医療ニーズを踏まえ、麻薬・無菌製剤処理、小児への訪問薬剤管理指導、24時間対応等の体制構築が求められています。

これらの社会要請を踏まえ、日本薬剤師会より当該事項に関する体制構築と共に、地域住民へ情報の「見える化」の実現に関して依頼がございました。また、当該リストの公表は令和6年度診療報酬改定における地域支援体制加算・在宅薬学総合体制加算・連携強化加算の要件にもなっております。

豊島区薬剤師会では災害対策として既に利用しているeST-aidを用いてリストの作成と公表を行っています。加算の有無に係わらず各自薬局情報の入力・更新をお願い申し上げます。

【操作手順資料】

<https://doc.est-jp.com/n/other/shopfn/shop.pdf>



【掲載場所】

豊島区薬剤師会ホームページ > 区民向けご案内
<https://toyoyaku.jp/residents.html>



■ リストでさがす

- ◇[外来対応一覧表](#)
- ◇[在宅対応一覧表](#)
- ◇[その他の薬局機能一覧表](#)

☆新たに電子処方箋と使用済み注射針回収有無について掲載が可能になりました。他の項目同様にeST-aidより項目の変更をして頂くと豊島区薬剤師会ホームページにて掲載中のリストに即時反映されます。

eST-aid 設定画面

- 🏠 ホーム
- 🏠 災害対策トップ
- 🔔 お知らせ
- 災害時支援
- 安否状況/登録者リスト
- 営業状況
- 医療機関・薬局MAP
- 薬局基本情報
- 従事者登録
- 責任者設定
- 薬局メールアドレス
- MAP掲載情報
- 薬局営業時間
- 処方箋の主な診療科
- 薬局ホームページ

緊急避妊薬の取り扱い

取り扱いあり
 取り扱いなし

対面診療に基づく緊急避妊薬の調剤に対応する薬局です。調剤の状況により一時的な欠品や在庫待ち等が生じる場合がありますので、来局前に薬局に確認されることをお勧めします。

オンライン診療に伴う緊急避妊薬の調剤

対応可能
 対応不可

オンライン診療により発行された処方箋に基づき、緊急避妊薬の調剤が可能な薬局です。

電子処方箋対応

対応可能
 対応不可

使用済み注射針回収

回収可能
 回収不可

登録

eST-aid 表示画面

地域薬局リスト(豊島区薬剤師会作成)

<その他薬局機能>

表示地域：豊島区

第二種指定 医療機関※1 の指定	オンライン 服薬指導※2 の実施可否	要指導医薬品・ 一般用医薬品 (品目数)	新型コロナウイルス 抗原定性検査 キット※3の取扱い	緊急避妊薬 の取り扱い※4	オンライン 診療に伴う 緊急避妊薬 の調剤※5	電子処方箋 対応	使用済み 注射針回収
-	-	-	-	-	-	-	-
○	○	60	○	○	○	○	○
×	×	300	×	×	×	-	-
○	○	58	○	○	×	-	-

8) 【再掲】 eST-aid をご活用ください

豊島区薬剤師会では災害時情報共有システムとしてeST-aidを利用しております。会員の皆様には既にご登録頂き、毎年情報共有テストを震災が起こったことを想定して被災状況の報告をしていただいております。

eST-aidにはe-Stockという各薬局における採用薬の開示および不働医薬品の公開が可能なシステムが存在し、各薬局間の小分けや不働医薬品解消に一助になればと今後活用を促進していきたいと考えております。操作方法などご不明点がございましたら豊島区薬剤師会事務局へお問い合わせください。

※災害時情報共有システム (eST-aid)

<https://est-jp.com/est-aid/>



理事会報告

日時：2025年4月9日（水） 午後8時40分開始 午後10時50分終了

場所：豊島区南池袋3-2-6 豊島区薬業会館

出席者：佐野会長 伊原副会長 佐藤副会長 江村副会長 田崎常務理事 元谷常務理事
南出常務理事 黒須常務理事 林理事 内山理事 小林理事 北川理事 原田理事
藤平理事 青嶋理事 大澤監事

3月度臨時理事会議事録に関して出席者全員により承認された。

報告事項

1. 東京都薬剤師会「地区及び職域薬剤師会 会長会」資料報告
2. 学術・保険担当報告
3. 防災・公衆衛生・総務担当報告
4. 地域医療・多職種連携担当報告
5. その他
 - ・池袋あうる薬局の薬剤師の労働審判について、3月18日（火）の第3回期日で金銭解決額を支払うことで結審したことを報告した。
 - ・令和6年度分の池袋あうる薬局運営活動補助（休日調剤事業運営補助）は区より支払われないことを報告した。

協議事項

なし

審議事項

1. 都薬お試し入会キャンペーンの件
都薬お試し入会キャンペーンについて、会員に周知することと豊島区薬剤師会が入会手続きを承諾するが豊島区薬剤師会には入会しなくても良いことが承認された。
2. 職員給与及び雇用契約の件
令和7年度の職員給与と定年再雇用が承認された。
3. 労働審判解決金の勘定科目の件
労働審判の金銭解決額は、損害賠償金の科目で計上することが承認された。
4. 監査会の日程の件
監査会は、5月28日（水）に開催することが承認された。
また、6月24日（火）の総会は、豊島区薬業会館にて午後8時45分より行うことが承認された。
5. 開票立会人・開票管理人の件
都薬代議員・予備代議員選挙の開票立会人として南出常務理事、黒須常務理事、林理事、

- 開票管理人として佐藤副会長、北川理事、小林理事を選出した。
6. 薬剤師会ホームページへの保険関連質問フォーム開設の可否の件
会員から薬剤師会への保険関連の質問は、薬剤師会ホームページに質問フォームを作成して質問を受けることが承認された。
 7. 四師会ゴルフコンペの件
四師会ゴルフコンペは、10月19日（日）に、鳩山カントリークラブで開催することが承認された。

豊島区薬剤師会の活動（3月）

- | | | |
|---------|-------------------------|----------------------|
| 3/5（水） | 豊島区薬剤師会 | 3月度理事会 |
| 3/8（土） | 東京都薬剤師会 | 地区・職域薬剤師会会長会 |
| 3/10（月） | 精神科医療地域連携に係る令和6年度地域連携会議 | |
| 3/13（木） | 豊島区薬剤師会 | 薬剤師研修会 |
| 3/14（金） | 都立大塚病院運営協議会 | |
| 3/18（火） | 労働審判第3回期日 | |
| 3/19（水） | 令和6年度豊島区災害医療通信訓練 | |
| 3/22（土） | 豊島区薬剤師会 | 地区研修会 |
| 3/24（月） | 豊島区薬剤師会 | 臨時総会 |
| 3/25（火） | 豊島区薬剤師会 | 学術講演会 |
| 3/31（月） | 豊島区薬剤師会 | 防災・公衆衛生・総務グループミーティング |

令和7年度の主な活動予定

- 地区薬剤師研修会

第1回	令和7年8月23日（土）	Web実施
第2回	未定	
- 薬剤師研修会

第1回	未定	
第2回	未定	
- 区民公開講座

第1回	令和7年9月21日（日）	としまセンタースクエア
第2回	令和7年12月7日（日）	としま区民センター（健康展同時開催）
第3回	令和8年2月1日（日）	としまセンタースクエア
- 健康展

	令和7年12月7日（日）	としま区民センター
--	--------------	-----------
- 新年会

	令和8年1月17日（土）	ホテルメトロポリタン池袋
--	--------------	--------------

医薬品分割販売利用案内

公益社団法人豊島区薬剤師会 会長
豊島区医薬品・情報管理センター センター長

※要遮光の医薬品（散剤、顆粒、ドライシロップ、水剤）について、仕切り書と薬ラベルに「遮光」と記載することにしました。保存に関しては各薬局にて管理をお願いいたします。

1. 分割販売品目: 医薬品約1800品目、投薬ビン・軟膏壺などの医療材料
豊島区薬剤師会ホームページに販売品目リストを掲載しております。

2. 販売単位: 容器が必要な場合は、所定の容器（有料）を使用いたします。

錠剤・カプセル	1錠・1カプセル単位
散剤・顆粒・ドライシロップ	1g単位（バラ）、1包単位（分包品）
水剤	1ml単位（バラ）、1包単位（分包品）
軟膏・クリーム	1g単位（バラ）、1本単位（チューブ）
点眼・点耳・吸入	1本単位
ハップ剤	1袋単位
坐剤	1個単位
医療材料等	1個単位

豊島区薬剤師会 HP
池袋あつる薬局・医薬品・情報管理センター
https://toyoyaku.jp/owl_center.html



3. 販売価格: 医薬品・・・薬価(消費税込) / その他医療材料等・・・取扱品目リストに掲載

4. 手数料	豊島区薬剤師会 会員	無 料	
	区外 東京都薬剤師会 会員	1 回	110 円 (消費税込)
	その他医療機関	1 回	2,200 円 (消費税込)

5. 検収・返品

医薬品受領時に必ずご確認ください受領印もしくは自署をお願いいたします。

品質管理上、返品はできません。ただし、メーカー回収の場合は、この限りではありません。

※使用期限が2ヵ月未満の場合は事前に確認の連絡をさせていただきます。

2ヵ月以上でも期限の確認が必要な方は発注書の備考欄にその旨をご記入ください。

6. 発注方法

注文方法：専用の発注書に必要事項を記入のうえ、FAXにてご注文ください。

受付時間	月曜日～土曜日	9時 から 16時 30分
受取時間	月曜日～金曜日	9時 から 17時
	土曜日・日曜日・祝日	9時 から 21時 30分

電話での注文は
お受けしておりません

※年末年始、棚卸等により臨時休業する場合があります。（ホームページでご確認ください）

※指定の発注書は、ホームページよりダウンロードできます。

7. 利用者の確認事項

初回利用時には、開設許可証の写し・都薬の会員証をお持ちの方は会員証の写しもご提出ください。

なお、豊島区薬剤師会会員の方は提出不要です。

その他開設許可更新等、管理センターが開設許可証の確認が必要と判断した場合には、再度ご提出 いただくことがあります。

8. 支払い方法

豊島区薬剤師会会員は、原則として月末日締め「翌月口座引落」となります。

その他の方は、「薬品受け取り時に現金支払い」となります。

取扱い要望書

令和 年 月 日

薬局名

以下の製品の取扱いを要望します

製品名	規格

- ※ 管理センターでは、会員様の要望のあるものにつきまして、取扱いを検討し、採用するか否かを決定する資料として使用します。つきましては「取扱い要望書」に記入し、あうる薬局に提出してください。FAXでかまいません。
- ※ 「取扱い要望書」は、豊島区薬剤師会ホームページからもダウンロードできます。

管理センター取り扱いリスト追補

* 新規取り扱い（過去に中止または停止したものの再開、リスト作成時に漏れたものも含む）

薬品名	剤型	内用・外用
エクフィナ錠 50mg	錠	内用
テルビナフィン塩酸塩外用液 1%「サワイ」	本	外用
マドパー配合錠 L100	錠	内用
レイボー錠 50mg	錠	内用
ロトリガ粒状カプセル 2g	包	内用
ワイパックス錠 0.5	錠	内用

* 取り扱い中止

薬品名	内用・外用
2mg セルシン錠	内用
アザルフィジン EN 錠 500mg	内用
アゾセミド錠 30mg「DSEP」	内用
アゾセミド錠 60mg「DSEP」	内用
アプリジン塩酸塩カプセル 20mg「NP」	内用
アレロック錠 2.5	内用
エパデール S900	内用
強力ポステリザン(軟膏)	外用
クロフェクトン顆粒 10%	内用
コントミン糖衣錠 12.5mg	内用
サインバルタカプセル 30mg	内用
サラゾスルファピリジン腸溶錠 250mg「日医工」	内用
サラゾスルファピリジン腸溶錠 500mg「日医工」	内用
シナール配合顆粒	内用
ジフルプレドナート軟膏0.05%「イワキ」	外用
ジラゼプ塩酸塩錠 100mg「サワイ」	内用
シルニジピン錠 5mg「サワイ」	内用
セレネース錠 1mg	内用
ソラナックス 0.8mg 錠	内用
タリージェ錠 15mg	内用
チモロール点眼液 0.5%「ニットー」	外用
チラージン S 錠 12.5μg	内用
チラージン S 錠 75μg	内用
ツムラ柴胡桂枝乾姜湯(TJ-11)	内用
ツムラ四物湯(TJ-71)	内用
ドプス OD 錠 200mg	内用
トルリシティ皮下注 0.75mg アテオス	外用
ナトリックス錠 2	内用
ネキシウムカプセル 20mg	内用
パピロックミニ点眼液 0.1%	外用
パルモディア錠 0.1mg	内用
ピソプロロールフマル酸塩錠 5mg「DSEP」	内用
ピドキサール錠 10mg	内用
ピレチア錠(5mg)	内用
フオイパン錠 100mg	内用

薬品名	内用・外用
ブコラム口腔用液 10mg	外用
プラミペキソール塩酸塩 LA 錠 0.375mgMI「サワイ」	内用
プレドニゾロン錠 2.5mg「NP」	内用
プレマリン錠 0.625mg	内用
プロペラ錠 2.5mg	内用
ベニジピン塩酸塩錠 8mg「サワイ」	内用
ベムリディ錠 25mg	内用
ボスミン注 1mg	外用
マドパー配合錠	内用
マルツエキス分包*(高田)	内用
メトアナ配合錠 LD	内用
メンタックス外用液 1%	外用
ユリノーム錠 50mg	内用
ラシックス錠 40mg	内用
リンデロン坐剤 1.0mg	外用
ルネスタ錠 3mg	内用
レキップ CR 錠 8mg	内用
レミニール OD 錠 8mg	内用
ロラゼパム錠 1mg「サワイ」	内用
ワイパックス錠 1.0	内用